

THE MILE HIGH CITY

# DENVER

日本語

JAPANESE

# ようこそ

アート、カルチャー、アトラクション、地図

[VISITDENVER.com](http://VISITDENVER.com)



VISIT DENVER, The Convention & Visitors Bureau

1575 California Street • Visitor Center

Denver, Colorado USA 80202

USA

Discover  
America  
.com

2015



デンバーは晴天の日が年間平均300日もあり、真っ青な空と息を呑むようなロッキー山脈の景観に囲まれた、活気と若さに溢れる都市です。壮麗なロッキー山脈の麓、1858年に金鉱集落地としてデンバーの街が誕生しました。その標高がちょうど1マイル（1.6km）であることから“マイルハイ・シティ”とも呼ばれています。

市内の歴史的建造物、博物館や美術館の展示品は、デンバー独自の豊かな西部の歴史とともに、歴史に名を刻む企業家、ヒーロー、ヒロインたちの活躍を物語っています。金が発見されゴールド・ラッシュに沸くデンバーには、一角千金を狙う者やカウボーイなどが幌馬車を連ねて集まりました。

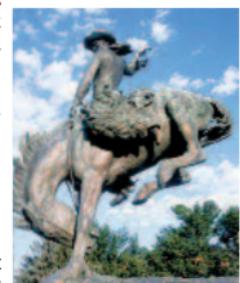
今日のデンバーは、洗練された雰囲気を持つコロラド州の州都となっています。ダウンタウンの中心には徒歩で散策しながら楽しめる16番街モールがあります。この全長1マイルにおよぶ遊歩道には、通りの角ごとに乗り降りできる無料シャトルサービスもあり、個性豊かなお店やカフェなどが軒を連ねています。詳細な観光情報はビジターセンターで入手できます。

ダウンタウンから数分の場所にあるアップスケールなチャリクリーク地区には数百軒ものブティック、ギャラリー、ショッピング、レストランが揃っており、地元住民と観光客でいつも賑わっています。

デンバーは最近、芸術と文化の都市としても注目されています。世界的にも有名な美術館や博物館があり、近郊には芸術家の集まる地

区があり、街の至る場所に誰もが楽しめる公共アート・ディスプレイがあります。また、世界でもトップクラスの展覧会や、トニー賞受賞の舞台を楽しむことができます。

デンバーはまた、自然に囲まれ自然と共に存している都市でもあります。ウォーキング・シューズを履いて、あるいは**デンバーバイク**（デンバー市の自転車をコミュニティで共有するバイクシェアプログラム）の自転車に乗り、緑溢れる200もの公園や、全長千扣にも及ぶサイクリング・ロードやトレール（ハイキングコース）を探索してみませんか？それとも、市内近郊に90以上あるゴルフ場でプレイを楽しんだり、サッカー、フットボール、アイスホッケー、バスケットボール、野球など、計7つあるプロスポーツチームの試合を観戦しませんか？



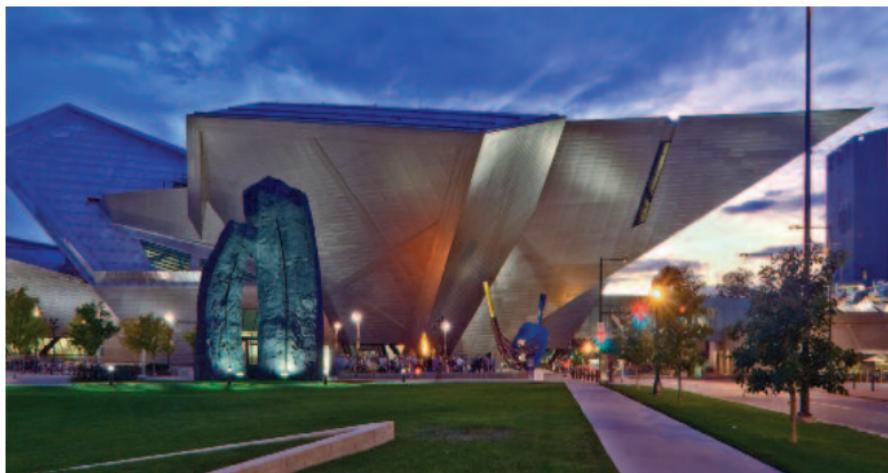
歴史に溢れ、今は人気の繁華街でもある**LoDo**（ロウアー・ダウンタウン）にあるライブハウスを訪れたり、ビール醸造パブで地ビールを飲んだり、レストランで有名シェフの料理を味わったり、1年中いつ訪問しても楽しむ事ができます。



コロラドコンベンションセンターにある全長12メートルのブルーべア（地元アーティスト、ローレンス・アルジェント作「なるほどね」）は、マイルハイ・シティのマスコット的存在です。

是非一度、地元住民にとって魅力的な街であり、訪問者には居心地が良いと評判の西部のおもてなしを体験し、発見する旅にお越し下さい。

# 芸術、文化、お薦めのエンターテインメント！



コロラド州が誇る最高峰の山々が背景に広がる都市デンバーは、アウトドアでもインドアでもお楽しみいただけるレクリエーションが数限りなくあります。

際立って目を引く外観の**デンバー美術館**は、ダニエル・リベスキンドのデザインであり、ネイティブ・アメリカン・アート関連のコレクションは世界でも最も充実している美術館の一つとして知られています。

隣接の**クリフォード・スタイル美術館**では2,000近くものアメリカ抽象表現主義の芸術家の作品を鑑賞することができます。

また、ローリング・ストーン誌で全米一のアウトドア会場とランク付けされ、かのビートルズやブルース・スプリングスティーンもそのステージに立ったことのある**レッド・ロックス公園・円形野外劇場**は必見スポットです。歴代の出演アーティストを特集した展示やトレーディング・ポスト、コロラド音楽の殿堂の展示などを楽しめるビジターセンターで休憩し、敷地内の巨大な赤い岩を見上げるトレールをハイキングしてみませんか？

**デンバー自然科学博物館**は、IMAXシアターと最新のプラネタリウムがあり、数千点の自然科学関連コレクションが展示されています。先史時代の旅展では貴重な恐竜の骨の展示や数十億年の地球の歴史の旅を体感できます。人体の不思議展では人体の興味深い機能について、スペース・オデッセイ展では宇宙や火星の地形

を探索できます。博物館の隣には**デンバー動物園**があり、ライオンの群れなどのアフリカの自然環境を再現したプレデター・リッジや巨大なアジア象、サイ、バクに遭遇できるトヨタ・エレファント・パッセージは一見の価値があります。

自然愛好家には閑静で美しい**デンバー植物園**がお薦めです。この植物園では、テーマごとに分けられた45の庭園、全米随一とも称される温室のトロピカルパラダイスを散策できます。**バタフライ・パビリオン**では自然庭園環境の中1,600羽の蝶がとびかいります。

アメリカ国内で唯一ダウンタウンにある**テーマパークエリック・ガーデン・テーマ&ウォーターパーク**では、ス



リル満点のジェットコースターやウォータースライドをお楽しみいただけます。魚、鮫、鳥、そしてスマトラタイガ

一まで含め、16,000種もの動物・海洋生物が見られる体験型水族館、**ダウンタウン・アクアリウム**も見逃せません。

**ダイナソー・リッジ**では恐竜や先史時代の生き物について知識を深め、**コロラド鉄道博物館**では旧式の機関車に乗ってみませんか？また車で**ゴールデン**まで足を伸ばし世界最大のビールメーカー、**クラーズの醸造工場**ツアーで製造過程を見学することもできます。

# 周辺エリアにも独自の魅力が満載！



デンバーの周辺にはそれぞれ特徴のある、魅力的な小さな地域が多く点在しています。好奇心旺盛な方なら、地元住民お気に入りのカフェやレストラン、ショップ、ギャラリーなどの隠れ家的な“とつておきの場所”を見つけることができます。デンバーはクリエイティブで多彩な人種文化に対してオープンであり、旅行者を気さくに温かく迎える街なのです。

チエリークリーク・ノースの通りに並ぶショップ、ギャラリー、レストランを訪れたり、通りを隔てたチエリークリーク・ショッピングセンターのニーマン・マラーカス、ティフ



アニー、  
メーシーズ、  
バー  
バリ、  
ルイン  
トンと高級  
ブラン  
店でショッピング  
をしたり

して時間を過ごすのも楽しいでしょう。

ファイブポインツのブラック・アメリカン・ウェスト博物館やブレアーカルドウェル・アフリカンアメリカ研究図書館を訪れ、アフリカ系住民の文化について見識を深める事ができます。ラテン系住民の文化が香るサンタフェ・アート地区では、30以上のギャラリー、劇場が並び、レストランでは数世代にわたって受け継がれた料理を味わう事ができます。

ゴールデン・トライアングル地区には数多くのギャラリー、デンバー美術館、クリフォード・スタイル美術館、コロラド歴史博物館、モーリー・ブラウン・ハウス、20世紀の装飾芸術品を3,000点以上も収集した

カークランド博物館を含め多くの美術館、博物館があります。活気あるハイランド地区には個性的なショッピングやレストランが集まる斬新な地域で、お寿司からメキシコ料理までレストランの選択肢も多様です。

オールド・サウス・ゲイロードとオールド・サウス・パールは古風な住宅街が隣接し、地元住民が愛着を持つレストラン、バー、骨董品店、ギャラリー、ブティックが並んでいます。さらにリバー・ノース・アート地区（RiNo）のアートスタジオやギャラリーでは、様々なアートが創り出されています。地元パブ、職人気質なベーカリーや精肉屋、グルメ食材店などが一箇所に集まるザ・ソースの存在でグルメ愛好家の評判も高まっています。

ダウンタウンの中心部LoDo（ロウアー・ダウンタウン）は、ショッピングやお食事、賑やかなナイトライフをお楽しみいただけます。デンバーモダニズム美術館の特設展示で世界的に有名な芸術家の作品を目にする事もできます。桜スクエア（タニイー・東京）は、日本人コミュニティーの中心地です。戦時中日系人を擁護した事で有名なラルフ・カーラコロラド州知事の銅像もここにあります。隣のプラット

・リバー・バレーにはNFLチーム、デンバー・ブロンコスのホーム・グラウンドでありコロラド・スポーツ殿堂博物館を併設しているマイルハイ・スポーツオーソリティー・フィールドがあります。



# ビールやワイン、スピリッツ



デンバーは、他のアメリカの都市よりも多くのビールを醸造し、世界最大の醸造所であるクアーズ醸造所の本拠地でもあります。この伝統的なロッキー・マウンテンの醸造所の無料ツアーに参加して見学してはいかがでしょう？ デンバーのタップ・ハウス、醸造パブ、醸造所、そしてレストランなど、毎週新しく開く話題のスポットで、200以上のビールが毎日生産され、提供されています。

ダウントンのワインクーパー醸造所、グレートディバイド醸造所、デンバービールや、その他数十の場所での試飲やツアーをお見逃しなく。デンバーが“ビールのナババレー”として知られている理由がお分かりいただけるでしょう。



## マイルハイ・カルチャーパス

マイルハイ・カルチャーパスを入手すれば、お得な定額料金で、デンバーの最も魅力的な観光スポットに入場できます。

3日間と5日間のパスを用意しています。詳細については [MileHighCulturePass.com](http://MileHighCulturePass.com) をご覧ください。

デンバーではビール醸造所だけではなく、蒸留所とワイナリーも発展してきました。15年前、コロラド州内には蒸留所が一つもありませんでした。今日、40か所以上でウイスキー、ブランデー、ウォッカ、ジンとラムを生産しています。最初にコロラドウイスキーを生産したストラナハン・ウイスキー蒸留所の無料ツアーもお見逃しなく。

イン・フィ  
ナイ・ト・  
モン・キ  
モ・セ  
ム・ハ  
リ・  
バ・リ  
園は、  
デ  
ン  
バ  
周



辺地域に新設された多くの都市ワイナリーの例であり、手作りのワインの試飲やツアーを提供しています。

デンバーのカリスマシェフだけが、革新的な料理を創出するではありません。マイルハイ・シティのレストラン、ナイトクラブやラウンジでの熟練したバーテンダーも、幻想的なカクテルを（多くの場合、コロラド・スピリッツを使用）作っています。乾杯！



# 夜のエンターテーメントも充実！



日が沈むとデンバーのナイトライフの始まりです。ダンスクラブやコメディクラブ、ライブハウスが多数あり、レストランも2,000軒以上あります。有名シェフが農場から直送された食材を使い腕を振るう料理、あるいは数世代にわたって受け継がれた本物の米国南西部料理やメキシコ料理をご堪能ください。バッファローやビーフの料理は伝統的な西部料理で、地ビールにとてもよく合います。デンバーはビール醸造においては世界一で、毎日実際に200種以上の地ビールが醸造されています。

LoDoと呼ばれる26ブロックにまたがるロウアー・ダウンタウン歴史的地区では、風格漂う歴史的なビクトリア調の建物が並び、お薦めのレストラン、ライブハウス、ギャラリー、スポーツバー、ビアパブが集まっています。  
**ワインクラフト醸造所**は現職のコロラド州知事（前デンバー市長）ジョン・ヒッケンルーパー氏が設立した全米最大のビアパブです。屋上のカフェで、路上からの馬車の行き交う音を聞きながら、ロッキー山脈の夕日を眺める気分は格別です。デンバー発祥の地**ラリマー・スクエア**には、評価の高いオーナーシェフビストロや独創的なカクテルラウンジ、高級ナイトクラブが数多くあります。

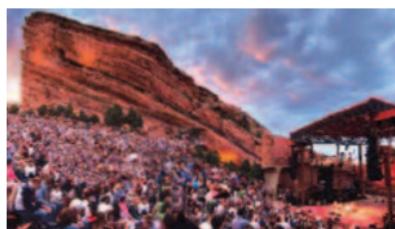
エンターテーメント関連の店舗と各種ショッピング店舗が集まる**デンバー・パビリオン**には、人気の



クラブ、バー、レストランが勢揃いしています。近くの**デンバー・パフォーミング・アーツコンプレックス**には10の公演会場があり、トニー賞を受賞した劇場やプロダクション会社やコロラド交響楽団、オペラ団、バレエ団などの本拠地となっています。プロードウェイのプロダクションが定期的に上映され、いつ訪れても素晴らしいパフォーマンスをお楽しみいただけます。



**レッドロックス公園・野外円形劇場**では夏の間、他の音楽場ではできない体験をする事ができます。天然の音響効果に優れた9,000座席の会場は、世界的に有名なロックグループから、交響楽団に至るまで様々なコンサートの舞台となっていました。



# ノン・ストップ・ショッピング！



周辺1,000扣圏内で最大のショッピング施設を擁するデンバーには、近くの住民そして他州や外国など遠くからも、多くの人々がショッピングを目的に集まっています。並木が美しい**チェリークリーク・ショッピングセンター**には高級ブランド店舗やブティック、ギャラリー、デパートが集まっています。ダウンタウンから僅か4扣圏内にあり、公共交通手段やBサイクルでチェリークリーク自転車道の利用が可能です。



ダウンタウンはまさに“ショッピング天国”で、**16番街モール**では無料シャトルバスが運行されていて、並んでいる店舗を巡るのに便利です。デンバー・パビリオンには、コロラドのお土産や名産品を販売しているI♥Denverストアーやフォーエバー21、H&Mなど様々なショップがあります。

また近くにはデンバーで一番トレンディーな一角といわれるラリマー・スクエ



アがあります。洗練されたファッショニアアイテムやインテリア雑貨をみつける事ができます。他にもブティック、カフェ、本屋なども周辺にあります。

本好き、読書好きの人ならば、16番街とワインケープ・ストリートの角にある**タッタード・カバー・ブックス**storeに是非足を運んで下さい。デンバーではこの他にも、パークメドーズ、フラットアイアン・クロッシング、ノースフィールド・ステーブルトン、キャスルロック・アウトレット、ベルマー、サウスグレンなどのショッピングモールがあります。デンバーでならあなたが探しているものがきっと見つかります。



## デンバー国際空港

デンバーへのアクセスは簡単です。米国の主要航空会社、そしてフランクフルト、ロンドン、レイキャビク、東京、メキシコシティからの直行便のサービスがあります。**デンバー国際空港 (DEN)** は、180以上の世界中の都市に毎日1,600便を運航し、現在、米国で5番目、世界で13番目に利用度の高い空港です。より詳しい情報は [flydenver.com](http://flydenver.com)をご覧ください。



# ウェスタン魂が息づく歴史と文化



デンバーへの旅はアメリカン・ウェスタンのロマン、美学とその歴史を発見する旅でもあります。

コロラド歴史センターでは、コロラドという土地を選んだ開拓者、アメリカ先住民、兵士、カウボーイ、

鉄道員、鉱夫たちの歴史と生活ぶりを垣間見ることができます。インタラクティブな展示では、スキージャンプを楽しんだり、再現された鉱山の

シャフトを見学できます。

ダウンタウンにあるロックモント・ランチ・ウェアでは、ロックスターや有名映画俳優にも人気のスナップボタンシャツやカウボーイハットなど本物のウェスタンファッションを購入できます。

ブラック・アメリカン・ウェスト博物館では、アフリカ系アメリカ人のカウボーイの歴史など、アフリカ系アメリカ文化関連の展示があります。デンバー美術館には、アメリカ先住民による織物、陶器、そして近代美術作品の膨大なコレクションが収められており、展示品を通じて西部の豊かな歴史を感じます。



じ取ることができます。また、モーリー・ブラウン・ハウスでは19世紀当初ゴールド・ラッシュの際に瞬く間に社会の階級を駆け上がり、かのタイタニック号沈没をも生還した有名なマーガレット・通称“モーリー”・ブラウンの生涯について学ぶことができます。

西部文化を代表する1人であるバッファロー・ビル・コーディが葬られているルックアウト・マウンテンからは



バッファロー・ビル博物館・墓地では陸軍の斥候、バッファローハンター、興行師など複数の肩書きを持ち、波乱に飛んだ人生を送った彼の生涯が文章や写真で紹介されています。

西部開拓時代の人気料理を味わうなら、バックホーン・イクスチエンジのオールドウエストの雰囲気の中で、または、アドビ造りの毛皮商フォート（交易市場）のレブリカの建物とデンバー市街地の景色で世界的にも有名なザ・フォートでプライムビーフ、リブ、バッファローステーキ、鹿肉が楽しめます。

# アウトドア・アドベンチャー



年間300日の日照（マイアミビーチやサンディエゴより年間晴天日が多い）があるデンバーは、大自然を楽しむための時間をたっぷり提供します。



デンバーには、全米最大の都市トレール・ネットワークの1つである850マイル（1,367km）以上の舗装された、オフストリート・バイク、ハイキングやジョギングコースがあります。もし自転車をご希望なら、街で人気の自転車共有プログラムである**デンバーBサイクル**をご利用ください。手軽に環境に優しく、楽しんでいただけます。街中の主要観光スポットやその周辺の83の便利な場所で、頑丈な赤いトレックバイクをご利用いただけます。

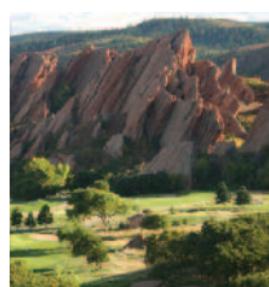
デンバー市域内には素晴らしい眺め、澄んだ空気とオープンスペースを提供する200もの美しい公園があります。**デンバー・マウンテンパーク**はロッキー山脈近隣の14,000エ

ーカー（56.6平方km）の険しい地形で、北米で最も高い場所にある舗装道路がある**マウント・エバンス**、水牛の群れが歩き回る**ジェネシー・パーク**と、その頂上で有名なフロンティア・スカウトと興行師だったバ



ツファロー・ビルが永眠した**ルックアウト・マウンテン**があります。そして、車すぐのところにある**ロッキーマウンテン国立公園**の大自然の絶景は皆さんをお待ちしています。

そびえ立つ400フィート（120メートル）



アローヘッドゴルフ場など、デンバー近郊には90以上のゴルフコースがあります。



山に行くと、急流でのラフティング、ワールドクラスのスキー、フライフィッシング、ハイキング、ロッククライミング、マウンテンバイクやジップラインニングを楽しめ、アドベンチャーはすぐ近くにあります。

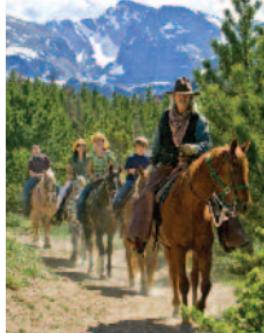
# 日帰りでロッキーの魅力を満喫



風光明媚なロッキー山脈を観光するにあたり、デンバーは最高の拠点となります。コロラド州はその面積の半分が国立公園と国有林の美しい緑の土地であるため、世界中の観光地の中でも、大自然を満喫できる土地として常に上位に挙げられています。さわやかな高原の空気、眺めると活気がみなぎってくるような景観の中、ハイキングや乗馬、スキー、フライ・フィッシング、ボート、ラフティング、登山などをお楽しみいただけます。

デンバーから車で1,2時間のエリアの自然を楽しめるお薦めのスポットをご案内します。

**ロッキーマウンテン国立公園**（北西 112km）：



全米有数の美しい公園で、雪をいだいた山の中に湖や滝があり、時期によってはワイルド・フラワーが咲き誇る高原が広がります。ド

ライブ、ハイキングや散策をご満喫いただくには最適です。公園の玄関口では、エステスパークの街やステファン・キング原作の「シャイニング」のゆかりの地スタンレーホテルを訪れるのもいいでしょう。

**マウント・エバンス**（西方72km）：車でのドライブ、あるいは数多くのトレールをハイキングし、山々のパノラマ眺望を満喫することができます。山頂を目指す途中には、絵のように美しいエコー・レイクがあり、この道路は北米で最も標高の高い場所（山頂の標高は4,300メートル以上）にある舗装道路です。

**ゴールド・カントリー**（西方50km）：かつては鉱山の町であった、セントラルシティ、ブラックホーク、アイダホスプリングス、ジョージタウンでは、砂金採り、ピクトリア調の歴史的建造物が立ち並ぶ街でのショッピング、SL狭軌鉄道、ラフティングなどをお楽しみいただけます。セントラルシティ、ブラックホークでは、ポーカー、ブラックジャック、スロットマシーンなど24時間営業のカジノもお楽しみいただけます。

**パイクス・ピーク・カントリー**（南方 96km）：



コロラドスプリングスにあるパイクス・ピークの山麓には、空軍士官学校、U.S.オリンピック・トレーニング・センター、ガーデン・オブ・ザ・ゴッズ、ケープ・オブ・ウィンズなど多くのアトラクションがあります。

**ボルダー**（北西46km）：デンバーから35分北西にあるボルダーは、自然の美しさに富み、アウトドア活動が盛んで、流行に敏感で活気に満ちた魅力的な学生街として有名です。

**スキー・カントリー**（西方100km）：

デンバーから数時間ほどのドライブの距離に、スキー・リゾートが10ヵ所以上点在しています。ウィンタースポーツや、ゴルフ、乗馬などを年間通してお楽しみいただけます。



